



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために  
2011-2012年度 国際ロータリーのテーマ

尾張旭ロータリークラブ

Weekly

・会長 西尾 輝久  
・幹事 森 和実  
・会報 福岡 健  
・事務局 尾張旭市商工会館 TEL 0561-54-1263 FAX 0561-54-8945  
E-mail : owariasahi@mte.biglobe.ne.jp  
URL : http://www.owariasahi-rc.jp/

本日 第2006回 2012年4月6日(金) No. 1895

本日のプログラム Today's Program

点 鐘

卓話者:福岡 健広報委員長

ロータリーソング「君が代」・「奉仕の理想」

演 題:「雑誌月間に因んで」

前 回 第2005回 2012年3月30日(金) 記 録

○斉 唱:「奉仕の理想」  
○来訪者:瀬戸RC 金谷 康正君  
○出席者:会員30名中19名出席 出席率63.33%  
前々回補正出席率は3月16日分 93.33%

と共に欧米で見直されております、今改めて日本古来の食生活に戻るべきだと思います。

会長あいさつ 西尾 輝久

食育基本法という法律ができました、これは社会の変化と共に子供を取り巻く社会環境の変化と共に家庭環境も変化しましたが、食環境が一番大きく変化していると思います。そういう中で健康な体と心を育むことが食育基本法の狙いだと思います。昭和22年ぐらいから始めた日本の学校給食は、実はアメリカの余剰農産物を材料にしながら小麦を使ってパンを作り、そしてパンに合った西洋的な食文化にどんどん変えていく方針のようでありました。毎日毎日パンを食べさせられていると、大人になって当然パン食を中心とする食文化に変わっていきます、そうすると米を食べなくなって、米が過剰になり日本の農業に大きな影響を与えるという悪循環が始まります。現実には日本の食糧自給率が40%を切るころまでいっています。反対に先進国は必死に100パーセントに持っていきこうと努力しています。ですから最近問題になっている食べ物の偽装表示の問題、安全性の問題、将来の食糧の不安の問題に対する一つの解決策として、「だれが作ったかわかるものを食べる」、「なるべく近くでとれたものを食べる」、「料理したらなるべく早く食べる」、この三点をしっかりと考える事が重要な事であります。そして日本の食文化が長寿

幹事報告

- ・本日の3分間スピーチ:なし
- ・江南RCより4/26(木)12:30 曼蛇羅寺例会のお誘いがありました。出席されたい方は幹事、事務局までお問い合わせください。登録料は¥3,500です。4/19締切。
- ・本日の会合:次年度理事役員・委員長予定者協議会
- ・次回の会合:第13回理事役員会
- ・例会変更のお知らせ:別紙

ニコボックス

- メイクアップでお世話になります。(瀬戸RC) 金谷 康正君
- 瀬戸RCの金谷康正君、ようこそお出で下さいました。歓迎いたします。本日は久しぶりの親睦例会です。一緒に楽しく話し合いませんか? 西尾 輝久君
- 春ですね。花粉症になったのでしょうか? のどと鼻が不調です。 森 和実君
- 今日は春ですね。花粉症にも苦しんでいます。誰か良い対処方法を教えて下さい。

伊豆原浩二君

雑誌月間

	4月13日(金)	4月20日(金)	4月27日(金)	5月4日(金・祝)
例会予定	卓話担当者:唐井国際奉仕委員長 卓話者:留学生 フェイスチャミングジャウイラ君、 か 加バタさん、トアチ ムさん。 演 題:「母国と日本の交流について」	卓話者:水野 幸彦君 伊豆原浩二君 森 和実君。 演 題:「地区協議会に参加して」	卓話担当者:高島 昇君 卓話者:青山美央子様 演 題:「マリンバにまつわる『M』」	法定休日 休 会

○本日、年度末、上場会社、最後の追い込みです。当社も今期、黒字転換しそうです。景気上昇傾向が定着してまいりました。

加藤 清久君

○加藤清久さん、またまたの「くさや」のご好意に感謝して。

大野 良之君

○本日は、次年度理事役員、委員長会議です。宜しくお願いします。

桜井 雅博君

○いよいよ入学式を迎えますが、桜の花の開き具合が気になります。

古橋エツ子君

## 卓 話

親睦例会

テーマ「食文化」



本年度の親睦活動委員会は2000回記念例会をメインとしまして、日本伝統文化、西洋の文化に接していただき、皆様にはご堪能いただけたと思います。

今回の親睦例会は「食」についていろいろと皆様より、お話を伺いましたところ、戦前、戦後の食べ物、海外での有名な料理、地場での料理、少年時代の食事、そして下手物料理等々いろいろと話を聞き感じましたのはやはり食事は、今流行の着飾った料理、味付けに手を加えた味よりも、昔から素朴な味、素直な料理が最高だと思いました。

話のなかに、地産地消という言葉をお伺いしましたがまさにその通りだと思います。

桜井 雅博君コメント

「桜井：富山J Cと香港太平山J Cとの姉妹J C交流会で、海鮮料理を食べた時の味が忘れられず、今でも時々香港に行っています」

加藤 清久君のコメント

現役時代、信州の居酒屋で「くさや」なるものを食べました。

その時は非常に強力な匂いで戻しそうになりましたが、2度3度と食べているうちに徐々に好きになり、今では当クラブの有志共々愛好しています。

もともと、この「くさや」は、伊豆半島住民の保存食ですが、「これにての一杯は、人生至福の一時です」。



△例会場 全体



△ 個々の味自慢の話が聞けました。



△ 話は尽きることなく続きました。

## 次年度理事役員・委員長予定者協議会 議事録

日時 平成24年3月30日 13:40～

場所 尾張旭市商工会館内 第一会議室

議題 1) 次年度事業について (井田次期会長)

3月18日、会長エレクトセミナーが開催されました。

日本人の田中作次R I会長が誕生します。

自己、家庭、社会の平和の確立が大きなテーマです。

これを受けて当クラブの次期会長のテーマは、

「親睦は例会から」

具体的な活動方針として

- ① 基本的に継続事業に就いては踏襲する。
- ② 新地区補助金申請の事業に就いては、事業計画を明確化、担当委員会の協議を踏まえて組織をつくり実現する。
- ③ 大学の協力を得て、RCホームページの作成、編集を実施してゆく。

2) その他

- ① 次年度事業計画・予算案は、4月20日ころまでに原案作成するように依頼。
- ② 今年の地区協議会の開催要領を良く観察するよう要請がありました。
- ③ 例会終了後、茶話会形式にて勉強会を開催する予定。